

ふくしま復興フォーラム

フォーラム

住民・行政・支援NPO等の協働で取り組む復興

原発事故で被災し避難している福島の人々が以前の平穏な生活を取り戻すために、除染と風評対策が急がれます。また、復興を息長く実行していくためには、住民と行政、支援NPO、企業など、さまざまな人々がそれぞれの立場を乗り越えて協働していくことが必要です。2回にわたるふくしま復興フォーラムのうち、9月5日のフォーラム1では、南相馬の現状を地元関係者からお聞きし、専門家を交えて、放射能の除染とバイオマス活用による風評打破の具体策を検討しました。フォーラム2では、桜井南相馬市長や地元の方々をお迎えし、首都圏市民が協力して除染とBDF等で地域の基幹産業の農業から復旧・復興をめざす取り組みを、参加者と一緒に考えたいと思います。つきましては、下記イベントの案内と取材をお願い致します。

記

1. 日時: **9月19日(月/祝)** 10:00~12:00、13:00~16:40 詳細: <http://blog.canpan.info/noutochiiki/>
2. 会場: 総評会館 2階大会議室 (電話 03-3253-177)
東京都千代田区神田駿河台 3-2-111 地下鉄新御茶ノ水駅 B3 出口すぐ
3. プログラム:
ワールドカフェ「復興支援のネットワークを広げるには」 10:00~12:00 (9:30 受付開始)
フォーラム「住民・行政・支援NPO等の協働で取り組む復興」 13:00~16:40
 第1部 現地報告 & 「フォーラム」報告
 箱崎亮三 氏(NPO 法人実践まちづくり理事長) / 澤田精一 氏(南相馬市農業委員会事務局次長) / 鴻巣将樹 氏(南相馬桜援隊代表) / 中山弘 氏(東北コミュニティの未来・志縁プロジェクト共同代表)
 第2部 基調報告
 桜井勝延 氏(南相馬市長) / ほか、来賓挨拶: 筒井信隆 氏(農林水産副大臣)
 第3部 パネルディスカッション
 コーディネーター: 山田厚史 氏(AERA 編集部、元朝日新聞編集委員)
 パネリスト: 桜井勝延 氏(南相馬市長) / 稲見哲男 氏(民主党震災対策本部福島県対策室長) / 逢見直人 氏(日本労働組合総連合会副事務局長) / 稲葉光圀 氏(NPO 法人民間稲作研究所理事長) / 長谷川一樹 氏(京都市環境政策局循環型社会推進部長) / 第1部出演の南相馬住民、質疑応答
4. 主催: 新しい公共をつくる市民キャビネット / NPO 法人NPO事業サポートセンター
5. 後援: 日本労働組合総連合会 / 労働者福祉中央協議会 / 認定NPO法人自然環境復元協会ほか
6. 対象: 全国のNPO・企業・行政等の関係者、市民、研究者、学生など
7. 定員: 各250名(お申し込み先着順) 参加費: 1,000円

連絡先: ふくしま復興フォーラム実行委員会

東京都港区芝 2-8-18-2F NPO 事業サポートセンター内

E-mail: fukkousaisei@gmail.com TEL: 03 3456 1611 (担当: 小山田)

返信用

FAX 03 6808 3788

御社名		お名前	
連絡先			
メモ			